



平成30年5月14日

各位

本社所在地 東京都品川区西五反田七丁目22番17号  
 会社名 株式会社パスポート  
 代表者 代表取締役社長 柘植 圭介  
 問合せ先 取締役管理部長 塩塚 哲也  
 コード番号 7577  
 電話番号 (03) 3494-4497  
 U R L <http://www.passport.co.jp/>

## 通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成29年5月15日に公表いたしました平成30年3月期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の業績予想と実績値に差異が生じたので下記のとおりお知らせします。

記

### 1. 平成30年3月期業績予想と実績値との差異

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	10,000 百万円	300 百万円	250 百万円	100 百万円	6.77 円
実績(B)	8,778 百万円	151 百万円	127 百万円	29 百万円	1.99 円
増減額(B-A)	△1,222 百万円	△148 百万円	△122 百万円	△70 百万円	—
増減率(%)	△12.2	△49.6	△49.0	△70.6	—
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	10,215 百万円	△552 百万円	△622 百万円	△849 百万円	△66.89 円

※前期実績は決算期変更(2月28日から3月31日)に伴い、平成28年3月1日から平成29年3月31日までの13ヶ月の変則決算となっております。

### 2. 差異が生じた理由

迅速な業績回復を目指し、商品と品揃えの改編及び店舗内装・外観の見直しを推し進め、当社メインブランドである「PASSPORT」を新ブランド名「HAPiNS(ハピンス)」に変更し新規出店を行ってまいりました。新規出店店舗につきましては、上記を推し進めたことにより客層の幅が広がり、売上が好調に推移いたしました。それにより、最大繁忙期である12月には、直営店売上高を前年比120.3%と大きく伸ばすことができました。しかしながら、第4四半期会計期間において直営店売上高が前年比106.1%となった一方、一部売れ筋商品の欠品、天候不順、並びに来期以降の収益性を更に改善するための不採算店舗14店舗の退店と契約満了による催事店舗3店舗(アリオ北砂店、池袋サンシャインアルタ店、札幌パルコ店)の退店を行ったことにより、既存店売上高が予想を下回りました。なお、退店による売上高の減少は75百万円、退店に関わる費用は31百万円となっております。以上により、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は、予想数値を下回る結果となりました。